

家庭科の準備のお知らせ

寮生活の中で、家庭科学習の一環となる取り組みを毎日行い、自分自身の生活に役立ててもらっていますが、今年度は、家庭科の一環として、学期ごとに短期集中型の取り組みを行います。1学期は「基本的なぬいもの」をします。ハーフターム前に行ったぬいもの練習をもとにして、ハーフターム後に「生活で役立つもの」として具体的なものを作ってもらい、家庭科の評価にします。

予 定

ぬいもの
練習



大きめの巾着袋を作ります。
これは、学期末に帰宅するとき、学校に革靴・運動靴を預けていきますが、靴を保管する袋として使ってもらいます。基本的なぬいものですが、自分に役立つものを自分で作ってみましょう。

今回はミシンではなく、
手縫いで作ります。



応用編

時間が余り、挑戦してみたいようだったら、ポーチも作ってみましょう

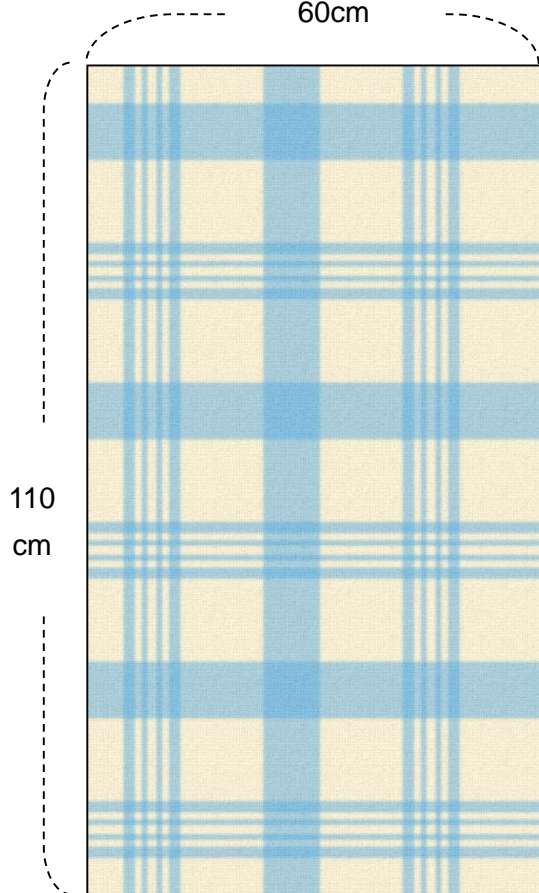
布の柄、紐、糸の組み合わせをおしゃれに考えるのは、楽しいですよ。

【巾着袋】準備してくるもの：ハーフトーム中に次のものを準備してきて下さい。

① 裁縫セット（次の7つは必ず）

針	糸切りバサミ	チャコペン	30cm ぐらいの定規(文房具でも OK)
糸通し	ひも通し	マチ針、 もしくは布を固定できる小さめのクリップや洗濯ばさみ	

② 布（縦 110cm × 横 60cm）／Fabric 60cm



◆柄は好みで選んで下さい。

◆布地はあまり薄いと、縫いにくいかもしれません。ある程度、しっかりしたハリのある布地がよいでしょう。また平布（平らな布地）がよいでしょう。

◆素材はコットン（綿）100%がよいですが、しっかりしたハリのある布地ならば、コットン・ポリエステル混といったものでもかまいません。

③ 縫い糸 ／ sewing thread

◆布地に合った色を用意して下さい。手持ちで合う糸があれば、それでかまいません。

◆家庭用縫いものの、標準の太さがお勧めです。

④ 紐 250cm ／ String

◆布地に合った色を用意して下さい。

◆写真のように、ギュッと口を絞って閉めます。ある程度太さのあるものにしましょう。

◆素材はコットン（綿）100%のものや、コットンの割合が高いものがお勧めです。

◆紐として使用できる、太めのリボンでもかまいません。

⑤ 自分の名前のネームテープ（学校で購入したもの）

挑戦してみたい場合だけ

【ポーチ】準備してくるもの：ハーフトーム中に次のものを準備してきて下さい。

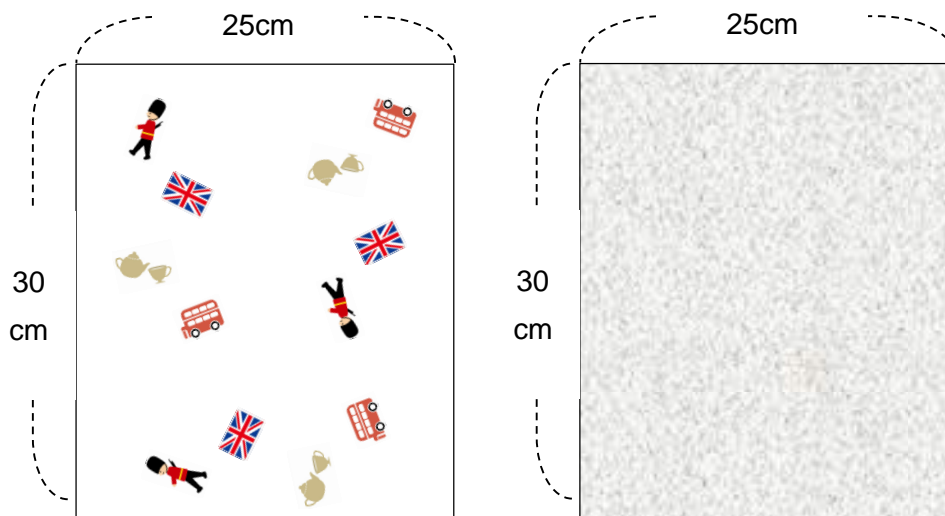
① ファスナー 20cm のもの 1 つ

◆布地に合わせて用意して下さい。

② 布

◆縦 30cm × 横 25cm のものを、2 枚。

◆2 枚必要なのは、1 枚は表布、1 枚は内布になるからです。表布と内布は組み合わせを考えながら、柄を変えると楽しいですよ。



③ 縫い糸

◆布地に合った色を用意して下さい。手持ちで合う糸があれば、それでかまいません。

◆家庭用縫いものの、標準の太さがお勧めです。

＊ ＊ ハーフターム中に、帰宅して購入してくる人へ ＊ ＊

- ◆おうちの方と相談して、購入して来て下さい。
- ◆おうちの方がこういったことに詳しいことがあります。その時は、一緒に買い物にいくといいかもしれません。

保護者の方へ

プリントの内容に沿って、お子様に購入のご指導を頂ければありがたいと思います。宜しくお願い致します。巾着袋づくりは、授業で作り方を指導しながら行いますので、事前に予習してこなくても大丈夫です。

＊ ＊ ホームステイ中に、自分で購入してくる人へ ＊ ＊

- ◆ホームステイ中に、自分で必要なものを購入してきて下さい。
- ◆予算は£30 以内です。ホームステイお小遣いとは別に、『特別費用』として£30 を加えます。必ずレシートを添えて、余ったお金を帰寮時に返して下さい。余ったお金を他のために使ってはいけません。
- ◆どこで購入することができるか？

①Guildford

White Lion Walk の中にある Closs & Hamblin というファブリック・ショップ
(Horsham と同じチェーン店だが、やや小さい)



②Horsham

High Street (メインストリート) にある Closs & Hamblin というファブリック・ショップ



③ホストファミリーに、いいお店を尋ねてみよう

We have to buy some fabric and sewing thread. Do you know any good shop?